



# 学校だより

平成30年12月14日

NO. 8

射水市立堀岡小学校

校長 櫻野 栄子

「今日、私、最強だった！だって、○君のボールがとれたもん！」「あ～楽しかった」  
 長休みの外遊びタイムが終わって校内に入ってきた3年生の女の子たち、顔がキラキラしています。低中学年の男女が交ざって楽しそうにドッチボールをしている様子を見ながら、私は内心、「結構強いボールが行き交っているけど、大丈夫かなあ」と思っていたのですが、心配無用だったようです。今年は、委員会の働きかけもあって、外で遊ぶ子供が増えてきました。雨の日は手提げを持って「行ってきま～す」といそいそと図書室に向かう子がいます。「読んだ本の本数がもうすぐ200冊です」「図書貸し出し2冊券をもらいました」と、うれしそうです。また、縄跳びの技に粘り強く挑戦し、「できた！」と喜んでいる子もいます。子供たちが目当てをもって挑戦する姿、粘り強く取り組む姿に、大人の私は、すごいなあと感心する毎日です。

このように、子供たちが心も体も健康で、安全に過ごすことができたことは、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援があったることと、心より感謝申し上げます。私たちは、これまでの取組を真摯に振り返り、平成31年も皆様のご期待に添えるように教職員一丸となって取り組んで参ります。

皆様、どうぞよいお年をお迎えください。



新しくやってきた海の生き物、川の生き物は子供たちの心を和ませてくれています。中にはヤドカリの宿替えを目撃したラッキーな友達もいました。

## 心を一つに演奏した 吹奏楽フェスティバル

指揮者の笛の合図の後、「ワン、ツー」という大きな声が舞台袖から聞こえ、堂々とした態度で本校の4, 5, 6年生が入場しました。演奏したのは「ブラジル」「ハピネス」の2曲。会場の皆さんに笑顔と元気をお届けできました。朝の全体練習と学年の音楽の時間、そして休み時間や放課後の自主練習で、ここまでの演奏を仕上げる事ができたのは、担任の先生の熱意、子供たちの努力、応援して下さるご家族の心が一つになってのものと思っています。ご協力、ありがとうございました。



<11月18日(日) 高周波文化ホールにて>

## 株式会社メディカルケア様よりご寄付をいただきました ありがとうございます

「ケアホーム堀岡」等を運営していらっしゃる株式会社メディカルケア、代表取締役 池尾深雪様より、本年度もご寄付をいただきました。池尾様は堀岡小学校の卒業生でもあり、未来を担う子供たちのために役立ててほしいとおっしゃってくださいました。平成24年度よりご寄付をいただき、コリドールの読書スペースや水槽の設置を行い、子供たちの豊かな情操教育に役立てています。今年度は、低学年の学級文庫の本を購入する予定です。

母校のことを思っただけのご厚情に厚くお礼申し上げます。大事に使わせていただきます。



<池尾様から図書委員の子供たちへ目録贈呈>

## よき学校生活のために アイディアを生かして



### 【体育・安全委員会】

6年生のリードのもと、全校児童で作った校区安全マップを使って、学年ごとに校区の安全について学びました。



### 【体育・安全委員会】

外遊び週間では、みんながグラウンドへ出て、サッカー、ドッジボール、リレーなどの運動に親しまれました。



### 【図書委員会】

図書室の本や探偵に扮した図書委員が、図書室を使うマナーについて劇にして教えてくれました。読書週間では、図書室が大にぎわいでした。



### 【運営委員会】

挨拶がすてきな人を放送で紹介したり、日中も元気に挨拶をしようと、「こんにちは運動」を行ったりしています。



### 【保健委員会】

清潔な生活を送ること、睡眠をしっかりとることの大切さを教えてくれました。どの子供も自分の生活を見直すことができました。



### 【環境・飼育委員会】

学校をきれいにするために「働き者雑巾コンクール」を企画しました。各班から一番黒くなった雑巾がそらい、委員会児童が審査しました。

この他にも給食委員会では、日常の献立の放送に加え、1月の給食週間に向けての準備を進めています。自分たちの学校を自分たちの力でよくしていこうと活動していくことで、子供たちのやる気や学校を愛する心を養っていききたいと思います。

## スマホ・携帯安全教室



KDDI から講師をお招きし、低・中・高学年ごとに全校児童が学習しました。スマホ・携帯を使うときのルールやネット依存症、ネット犯罪等について、学年の発達段階に応じて教えていただきました。何気なく写真を投稿し、自宅を特定されて犯罪に巻き込まれた事例等を聞き、「怖くなってきた」と言っている子供もいました。

近隣の学校でもネットゲーム課金に関する金銭問題や動画閲覧に係る問題を聞きます。以前は中高校生の間で問題になっていたことが小学校でも起きています。「～ちゃんも持っている」とか「みんな～している」という言葉に惑わされず、お子さんと話し合っ、スマホ・携帯、ゲーム等、「メディアに関する我が家のルール」を決めて、守らせていきましょう。それが、子供を守ることに繋がります。